

中国・北京春節(旧正月)2007年 縁日の催し物

会場では各所でパフォーマンスが行われている。実演時間が決まっているので、それを全部見て歩くのは難しい。その中から幾つかを紹介する。まずは中国社会の祝い事で必ずある獅子舞だが、一番目立つ中央の池に作られた特設会場で行われていた。



太鼓の大きさや曲芸の様な獅子舞は横浜中華街の比ではない。華やかで迫力がある。その他に大道芸みたいな物もある。

右の写真は紙芝居と思われる。私が子供時代に盛岡の路地で黄金バットを見ていた自転車の荷台に乗せられていたものに比べれば大きい。北京の路地で実際に子供たちを相手にされていたとするとこれは子供にとっては大劇場である。



左の写真は人が群がっていたので、何をしていたか分からなかった。この服装とテーブルに置かれていたものから判断して、手品師ではないかと思っている。

右の写真は琵琶の演奏をしているコーナーで、弾き語りをしている。琵琶の曲というものの悲しい昔の話を語りをつい思ってしまうが、どうもそんなことはない様だ。

会場が広いので、とても全てを見切れない。ここで見たものは一周する間にたまたま実演されていたものだけである。

